

# 大島町メモリアル公園実施設計 中間報告会

平成28年10月26日

1

## 実施設計中間報告会の流れ

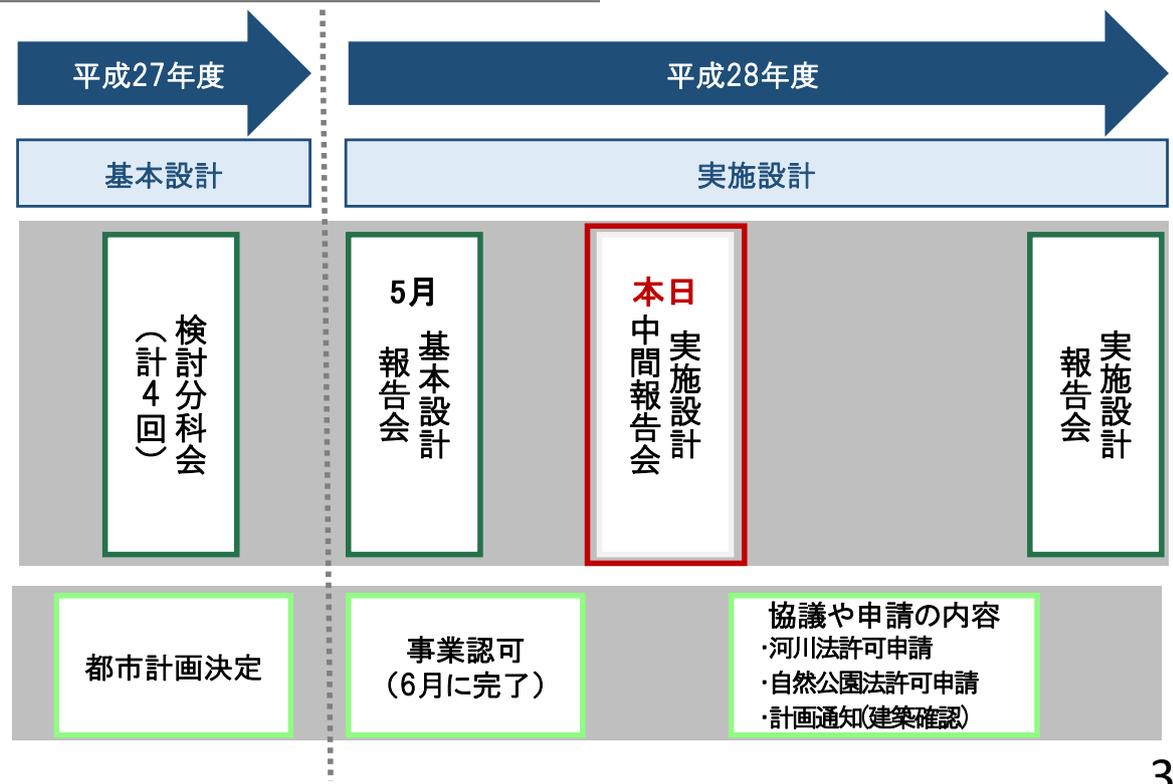
1. 今回の報告内容
2. 基本設計のおさらい(平成27年度)
3. 実施設計の内容(平成28年度)
  - 3-1. 施設デザインの考え方
  - 3-2. 導入施設
    - 1) 慰霊碑
    - 2) 遊戯施設
    - 3) 園名板
    - 4) その他サイン
  - 3-3. 植栽の考え方



2

# 1. 今回の報告内容

## これまでの経緯と今後の予定



# 2. 基本設計のおさらい

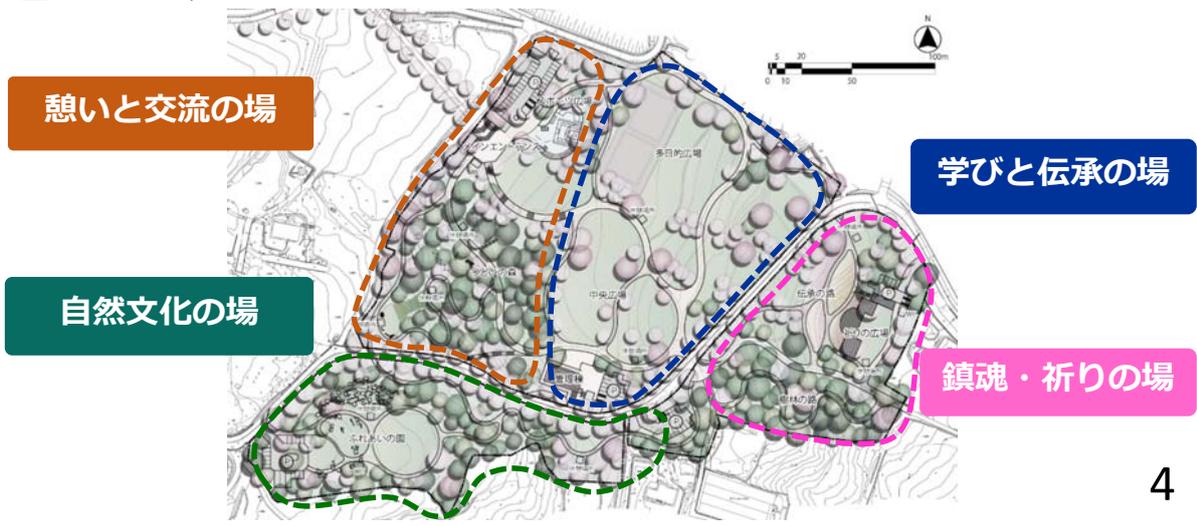
### ■コンセプト

大島の発展につながり  
未来への財産となる公園

### ■基本方針

1. 鎮魂・祈りの場 災害を伝え続ける場づくり
2. 大島らしい景観づくり
3. みんなが集い、憩える場づくり

### ■ゾーニング



### 3.実施設計の内容

#### 3-1. 施設デザインの考え方

##### 1)「用」と「景」

施設計画で「用」と「景」は快適な空間づくりに欠かせない要素

用	景
<p>①実用性</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・目的に応じた使いやすさ</li><li>・維持管理の行いやすさ</li><li>・施工性のよさ</li></ul> <p>②機能性</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・誰もが使いやすいデザインに配慮</li><li>・利用者の安全性に配慮</li></ul>	<p>①景観性・美観性</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大島らしさ (植物や地形からなる自然的景観、 デザイン要素の活用)</li><li>・周辺環境と調和した形状や色彩</li></ul>

5

### 3.実施設計の内容

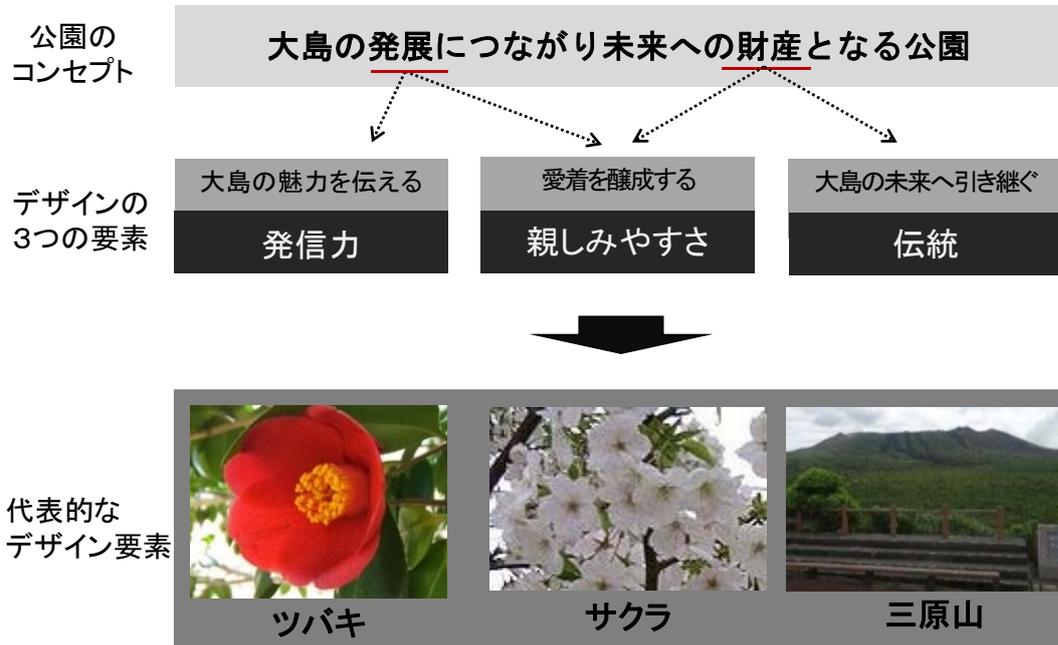
##### 2)大島らしさ(大島の景観性の活用)



6

## 3.実施設計の内容

### 3)主要なデザイン要素



7

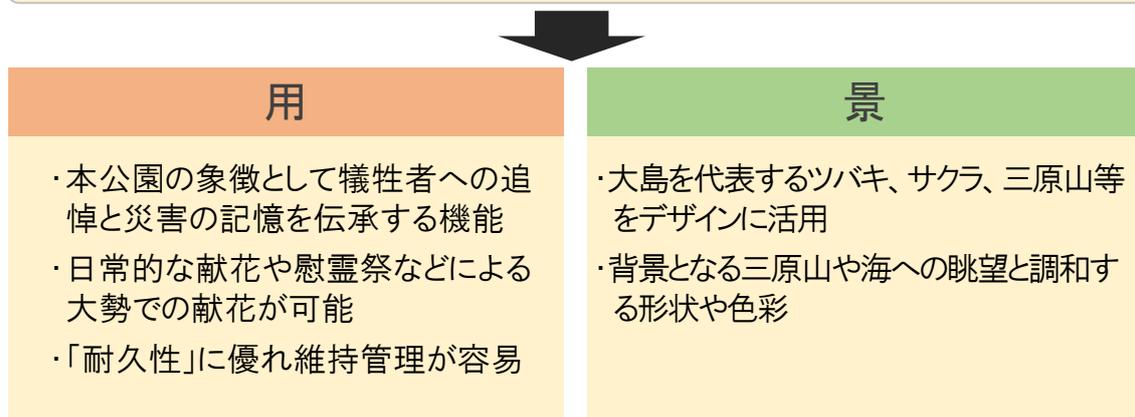
## 3.実施設計の内容

### 3-2. 導入施設

#### 1)慰霊碑

##### (1)基本的な考え方

犠牲者への追悼と災害の記憶をとどめ、後世へ伝えるもの



8

### 3.実施設計の内容

#### (2)慰霊碑の事例からメモリアル公園慰霊碑へのデザイン展開

##### 石碑型

名称:水俣病慰霊の碑  
場所:エコパーク水俣親水緑地  
(熊本県 水俣市)



##### アイストップ型

名称:原爆死没者慰霊碑  
場所:広島平和記念公園  
(広島県 広島市)



##### 献花型

名称:祈りのプレート(献花台)  
場所:妙見メモリアルパーク  
(新潟県 小千谷市)



#### メモリアル公園慰霊碑へのデザイン展開

- ・ ツバキ、サクラ、三原山といった大島を象徴する要素をデザインに取り入れる
- ・ 災害の記憶をとどめ後世へ伝えるため、土砂の流出方向や災害当時の日の出、日の入りの方向等をデザイン要素として取り入れる
- ・ 追悼や鎮魂に加え、災害を教訓とした大島の将来や更なる発展の意を込めたデザインとする

9

### 3.実施設計の内容

#### 3-2. 導入施設

##### 2)遊戯施設

##### (1)基本的な考え方

子どもが公園に親しみ、愛着を醸成するもの

##### 用

- ・遊戯施設における基本動作を満たす
- ・リスクを回避し、ハザードを除去
- ・「創造性」「判断力」「基礎体力」「社会性」の向上
- ・幼児用遊具(0~6才)と児童用遊具(7~12才)で目的に応じた配置
- ・地形の活用

##### 景

- ・遊具と森で一体的に遊べる(例 虫捕り、どんぐり拾い等)
- ・大島らしさを感じることができる遊具
- ・三原山の樹林景観に馴染む形状や色彩

10

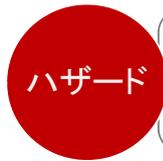
### 3.実施設計の内容

#### <リスクとハザードの例>



危険が起こらないようにするが自己責任

柵から落ちるのはあらかじめ避けられるので自己責任



遊具の設計や構造・配置から起こる危険を排除

柵が折れるのは施設の問題なので、起こらないようにする



### 3.実施設計の内容

#### <基本動作の例>

##### 平衡系6種



##### 移動系7種



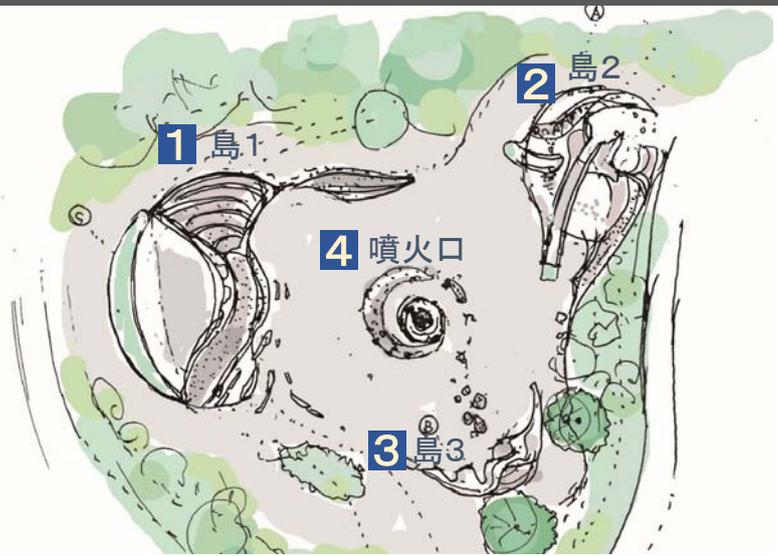
##### 操作系8種



### 3.実施設計の内容

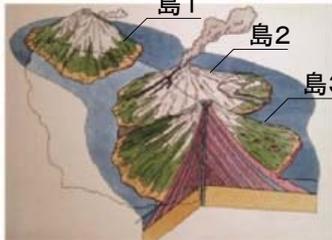
#### ① 幼児用遊具

- ・デザインコンセプトは「森・海・島」
- ・3つの島が噴火で1つの島になった伊豆大島の成り立ちを表現
- ・親子や友達等が複数で遊べる
- ・エリア内に子どもの遊びを見守るための休憩施設の設置



#### <伊豆大島の成り立ち>

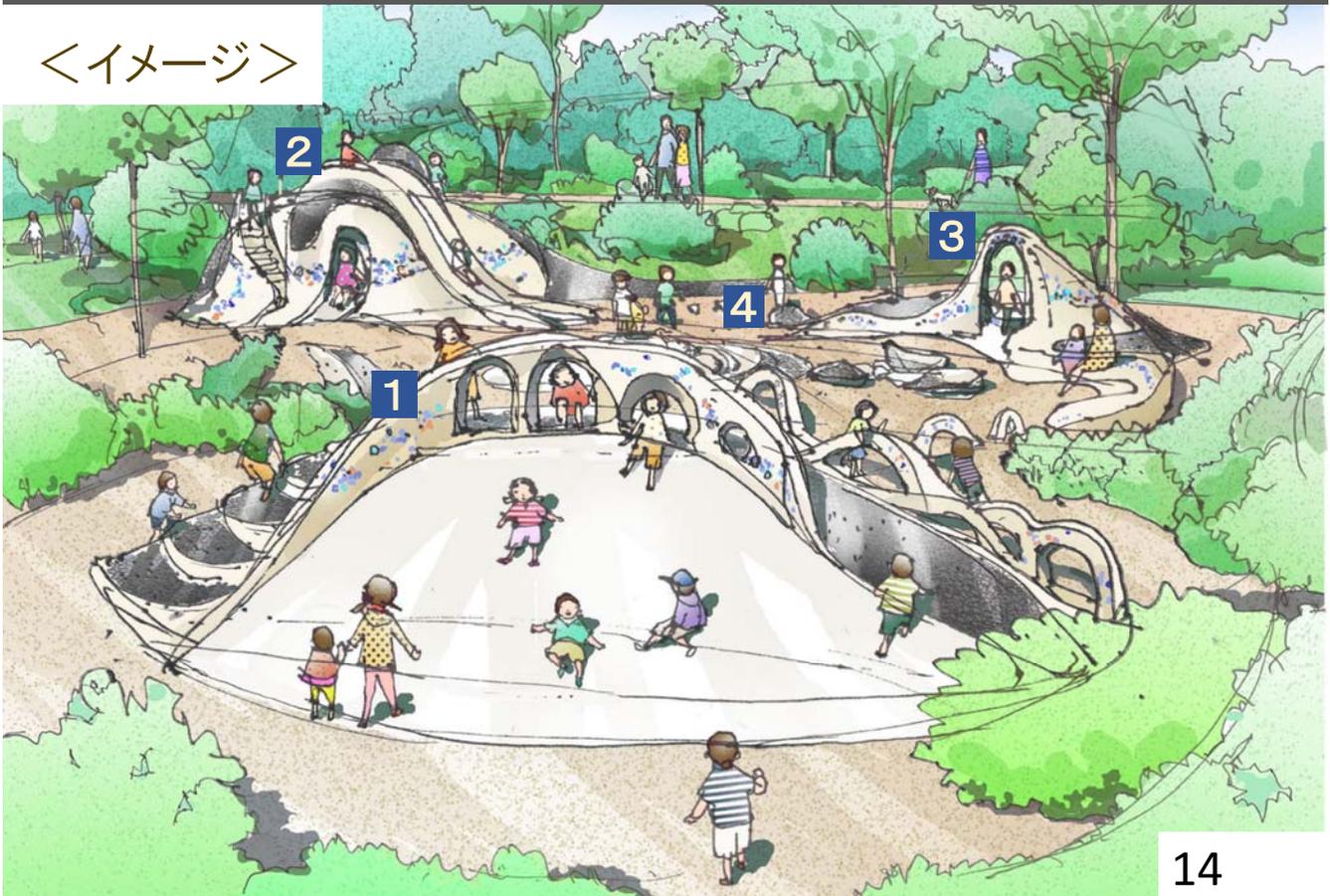
- 1) 伊豆大島の歴史は、古い古い火山の物語から、はじまります。
- 2) 3つの火山は活動を終え、波に削られてだんだん小さくなっていました。
- 3) 新しい火山は、何度も噴火を繰り返しながら3つの火山を、おおっていきました。



13

### 3.実施設計の内容

#### <イメージ>

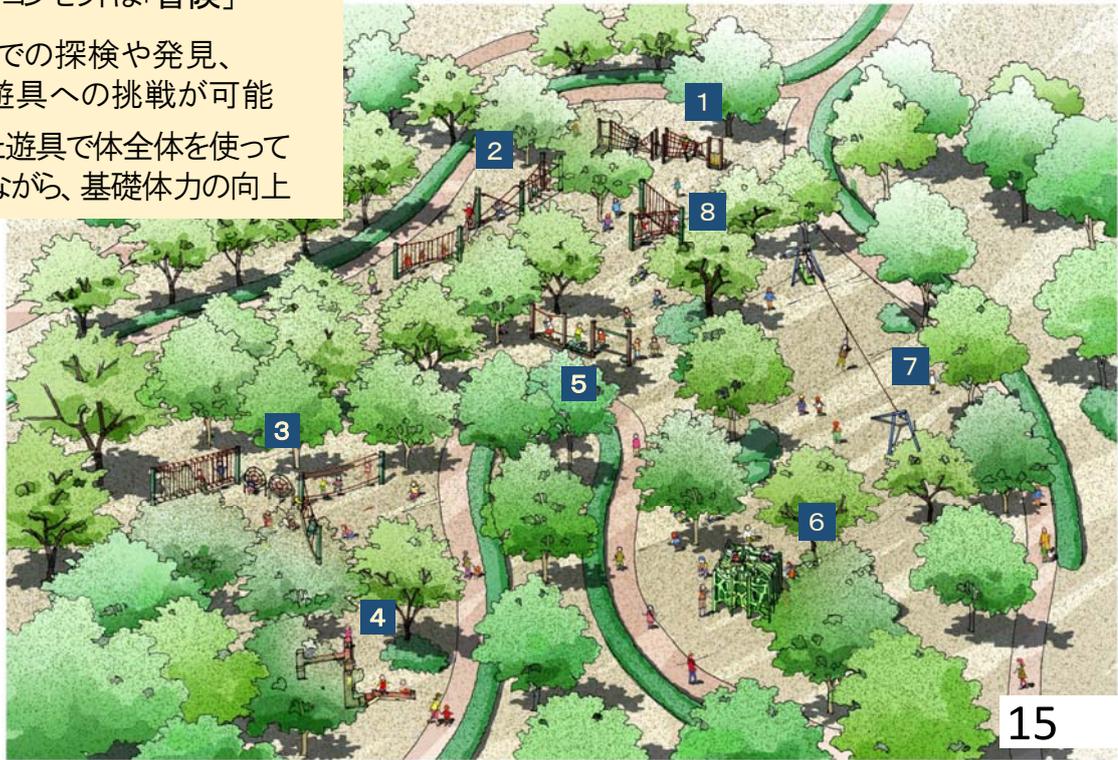


14

### 3.実施設計の内容

#### ②児童用遊具

- ・デザインコンセプトは「冒険」
- ・森の中での探検や発見、難しい遊具への挑戦が可能
- ・点在した遊具で体全体を使って楽しみながら、基礎体力の向上



### 3.実施設計の内容

<イメージ>



### 3.実施設計の内容

#### 3)園名板

##### (1)基本的な考え方

大島の独自性や公園の顔としてのランドマーク

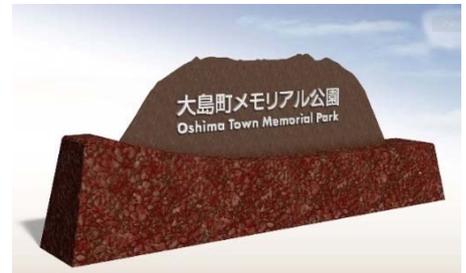
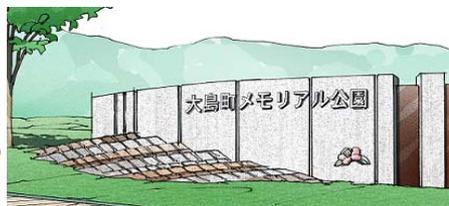


用	景
<ul style="list-style-type: none"><li>・誰もが使いやすいデザイン</li><li>・「耐久性」「経済性」に優れ、維持管理が容易</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・三原山やツバキがモチーフ</li><li>・公園の出入口の景観に適した園名板を設置</li></ul>

17

### 3.実施設計の内容

#### <検討案>



サイズ H1000×W3500  
主要部材 御影石

H1000×W4000  
コンクリート

H1000×W3400  
火山砂利と耐候性鋼板

18

### 3.実施設計の内容

#### 4)その他サイン

##### (1)基本的な考え方

統一感を出すため、本体デザインの統一

用	景
<ul style="list-style-type: none"><li>・誰もが使いやすいデザイン</li><li>・「耐久性」「経済性」に優れ、維持管理が容易</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・各サインの設置場所の風景と調和する色彩や形状</li></ul>

- ①総合案内サイン ➡ ・総合的な情報(例:全体図、利用者の現在位置等)
- ②解説サイン ➡ ・学習や観賞に関わる解説(例:旧登山道や災害の解説等)
- ③注意サイン ➡ ・利用上の規制や注意事項(例:公園利用のマナーなど)
- ④誘導サイン ➡ ・目的地への誘導情報(例:広場の方向など)

19

### 3.実施設計の内容

#### <検討案>

##### ①総合案内サイン

※出入口付近、管理棟前への設置



サイズ H1900×W1400  
主要部材 御影石

サイズ H2000×W1060  
主要部材 コンクリート

サイズ H1,500×W935  
主要部材 合成木材

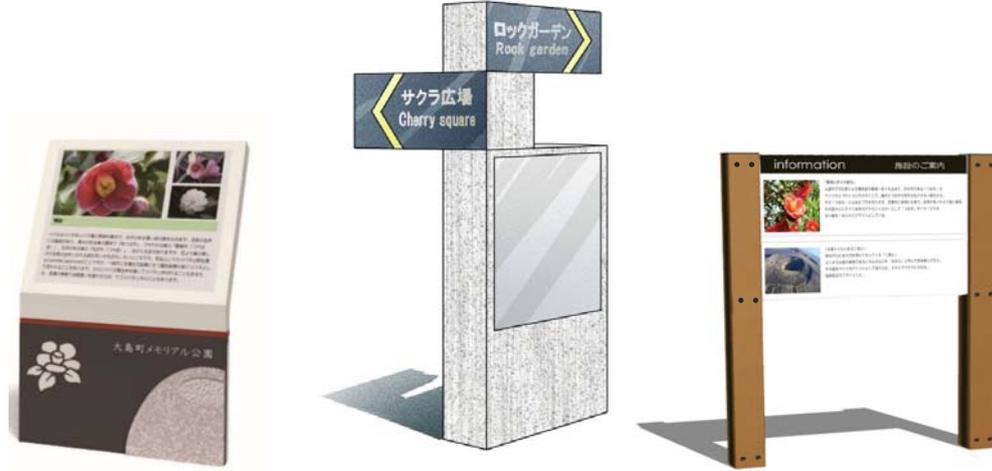
20

### 3.実施設計の内容

#### < 検討案 >

#### ②解説サイン、③注意サイン

※旧登山道、一合目茶屋、スポーツ施設付近への設置



サイズ	H1,200 × W800	H2,000 × W1,060	H1,200 × W,1000
主要部材	御影石	コンクリート	合成木材

21

### 3.実施設計の内容

#### < 検討案 >

#### ④誘導サイン

※ゾーンの分岐点への設置



サイズ	H1,800 × W482	H2,000 × W1,060	H1,500 × W1,350	□400
主要部材	御影石	コンクリート	合成木材	銅の舗装板

22

## 3.実施設計の内容

### 3-3. 植栽

#### (1)基本的な考え方

大島らしい樹種を活かし、島内外の人々が集まる空間の演出

用	景
<ul style="list-style-type: none"><li>・災害前、まとまりのある緑が形成されていた場所に緑を回復</li><li>・散策などの視点移動にあわせた植栽</li><li>・利用目的に応じた樹種の選定</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公園のイメージを醸成する骨格種(サクラ)の導入</li><li>・大島の気候や風土に合う、大島らしさを感じる樹種の導入</li><li>・四季を通じて花を楽しめる植栽</li></ul>

23

## 3.実施設計の内容

#### (2)骨格種(サクラ)の導入

- ・多くのサクラの品種を植栽し、秋から春をサクラの花で演出
- ・オオシマザクラを基調としたサクラの景観の形成
- ・サクラの花見ができる空間の形成



ジュウガツザクラ・  
秋冬咲き



基調とするオオシマザクラ・  
春咲き



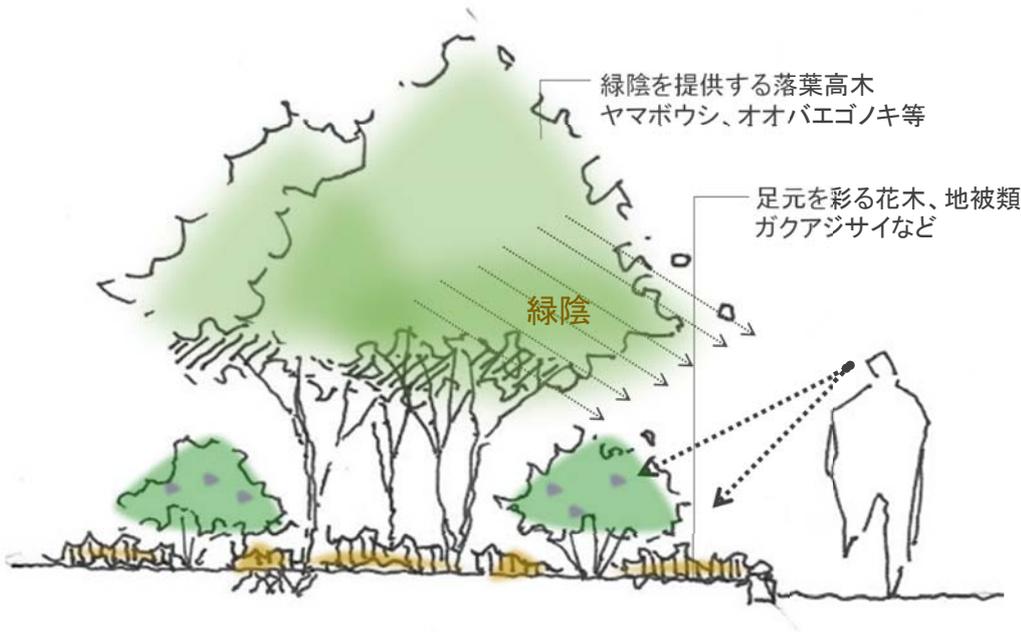
サクラの花見ができる空間のイメージ  
(例:都立野川公園)

24

### 3.実施設計の内容

#### <イメージ>

##### ■散策路などの視点移動にあわせた植栽



ヤマボウシ



オオバエゴノキ



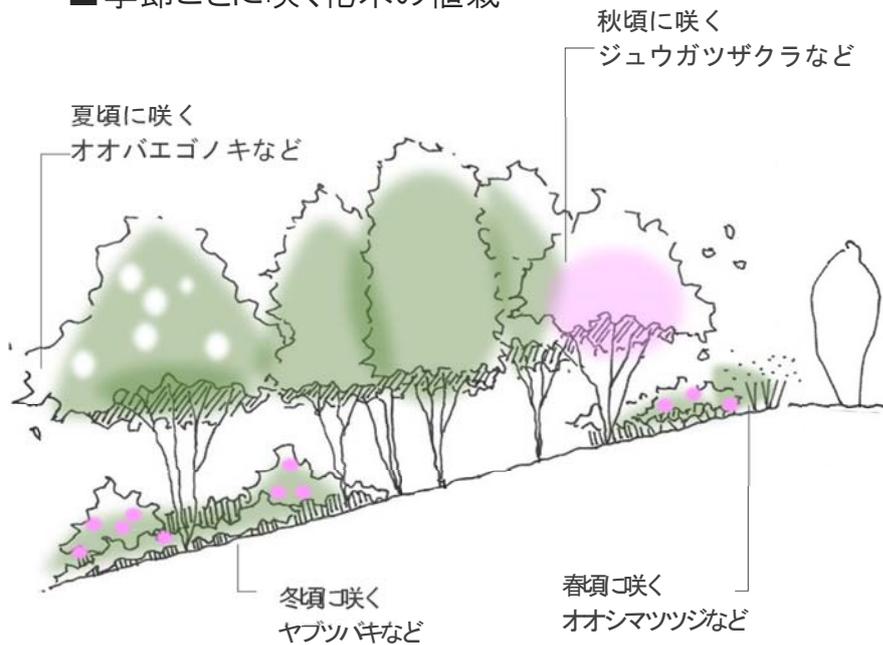
ガクアジサイ

25

### 3.実施設計の内容

#### <イメージ>

##### ■季節ごとに咲く花木の植栽



オオバエゴノキ



ジュウガツザクラ



ヤブツバキ



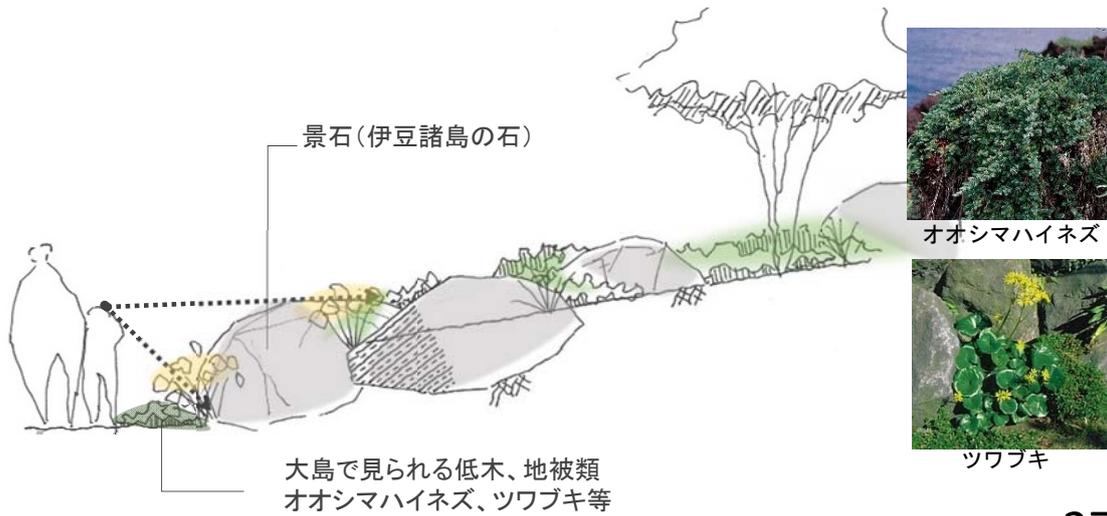
オオシマトツジ

26

### 3.実施設計の内容

#### <イメージ>

■伊豆諸島石を利用した景石や伊豆諸島で見られる植物の導入

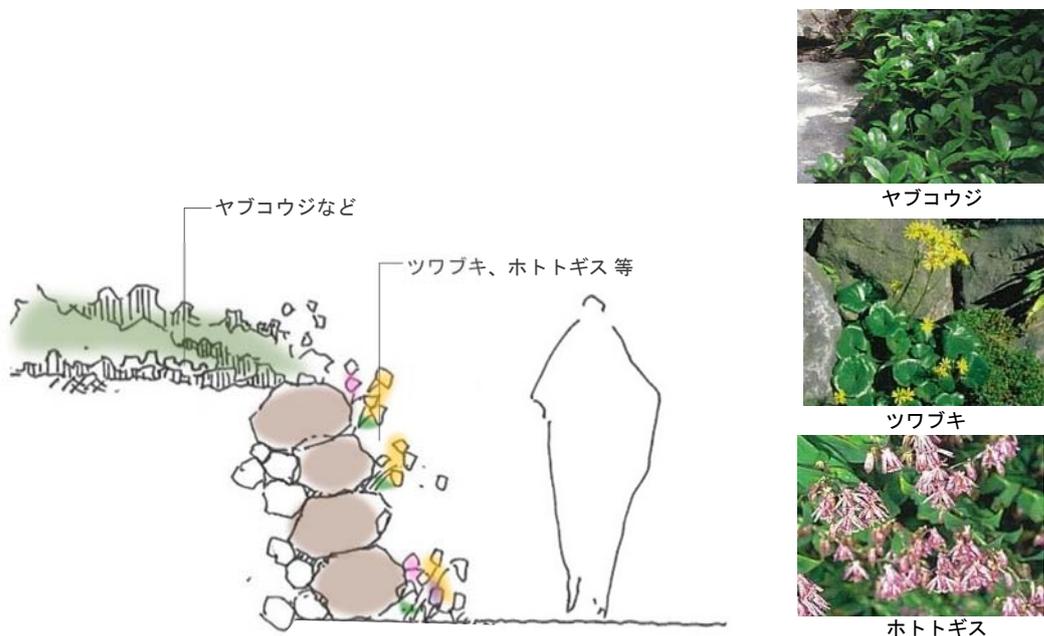


27

### 3.実施設計の内容

#### <イメージ>

■大島の石を利用した石積みや大島で見られる植物の導入



28